## 線形代数(メモ)

## 目次

- 行列の集合は線形空間
- 相似な行列

## 行列の集合は線形空間

 $\mathsf{m} imes \mathsf{n}$  行列の集合M(m,n) は線形空間の公理を満たすため線形空間である。次元はm imes n 次元となる。1つだけ1で他が0の行列が $\mathsf{m} \mathsf{n}$  個で線形独立な基底が作れる事を考えれば当たり前。

## 相似な行列

可逆行列(逆行列がある行列)Pを用いて

$$\mathbf{B} = \mathbf{P}^{-1} \mathbf{A} \mathbf{P}$$

の時、 $\mathbf{A}$ ,  $\mathbf{B}$ は相似であるといい、**ランク、行列式、固有値、トレース** が等しくなる。固有ベクトルは異なるので注意。固有ベクトルは

$$\mathbf{A}\mathbf{v_i} = \lambda_i \mathbf{v_i}$$

より

$$\mathbf{P^{-1}APP^{-1}v_i} = \lambda_i \mathbf{P^{-1}v_i} \rightarrow \mathbf{B(P^{-1}v_i)} = \lambda_i (\mathbf{P^{-1}v_i})$$

より固有ベクトルは $\mathbf{P}^{-1}$ をかけたものとなる。